

## 自転車向け保険加入義務化案へのご意見と京都府の考え方

ご意見の区分	意見数
賛成の立場からのご意見	64
反対の立場からのご意見	3
自転車向け保険加入に関するご意見・ご質問	15
その他自転車施策に関するご意見	8
合 計	90

### ＜賛成の立場からのご意見(64)＞

区分	ご意見の概要	意見数	京都府の考え方
賛成	万一の事故に備えるため、義務化をすすめてほしい。	36	被害者の救済、加害者の経済的負担軽減の両面から、自転車保険の義務化を進めてまいります。
	保険の加入義務化には賛成ですが、保険適用外の事故が起こった場合、やはり泣き寝入りになるのでは。	1	事故発生時の被害者救済の観点から条例を改正しようとするものであり、保険加入義務化の徹底を図ります。
	義務化する保険の内容も統一し、京都府も何らかの援助をしてほしい。	1	自転車事故に特化した保険のほか、各種保険等に付帯できる保険などもあり、自転車利用者の利用形態に応じた保険について、情報提供に努めてまいります。
	自転車で塾に通う子ども達に対する保険加入の確認も規定されるのは、効果的だと思う。	1	府内で利用される自転車全てに保険加入していただけるよう、広報・啓発に努めてまいります。
	保険加入義務化には賛成。今後は、保険の加入状況をどのようにして確認していくのが課題と思う。	1	通勤・通学については、学校、事業所等には保険加入の確認をしていただくこととしているほか、アンケート調査などを通じて、保険の加入状況の把握に努めてまいります。
保険周知	条例改正前から、積極的に広報していかないと保険加入が進まないのではないか。	1	これまで、自転車保険の加入は努力義務となっており、保険加入の促進について広報啓発に努めてきたところです。今回、義務化によってさらに加入促進を図ろうとするものです。
	保険の義務化をすすめるのであれば、京都府に聞けばどの保険に入ればよいか教えてくれるのか。	1	保険加入のキャンペーンや相談会の開催などを予定しています。
	防犯登録で保険に入っていることになるのか。どの保険に入っているのかが分かる方法はあるのか。	1	防犯登録は、盗難防止のために所有者情報を登録するものであり、これをもって保険加入したことにはなりません。チェックシートを作成しますので保険の加入状況を御確認ください。
	条例改正で京都府と京都市で違いはあるか。あるとすればわかりやすく説明してほしい。	2	自転車利用者に係る加入義務は基本的には同じですが、京都市では宅建業者等に保険の情報提供を努力義務とし、京都府では学習塾等に加入確認、保険の情報提供を努力義務とするなどの違いがありますので、丁寧な説明に努めます。
	市町村が自治会や町内会と連携して、保険の意義や必要性を説明し、高齢者にも漏れなく加入させてもらいたい。	1	市町村等とも連携して保険加入の義務化の周知徹底を図ってまいります。
	相談窓口などにより保険の種類や内容を明示する必要があると思う。	3	パンフレット等の説明資料を作成するとともに、各種相談会等において広報に努めます。
安全教育	保険の義務化だけでなく、安全教育にも力を入れるべきだと思う。	5	各関係機関と連携して安全教育強化にも努めてまいります。

その他	自転車の安全利用のマニュアルを作って欲しい。自転車免許制度を作ってほしい。	1	自転車安全利用のマニュアルは既に作成しており、安全教育に活用しています。自動車のような正式な免許制度ではありませんが、自転車免許を、小学生を対象として安全講習等で発行し安全意識の高揚を図っています。
	保険加入に際し、経済負担を少なくして公平に全員が保険加入する制度を作ってほしい。	1	保険会社に安価な保険を依頼し、情報提供に努めます。
	自動車の自賠責保険のような強制保険制度を自転車でも作る必要があるのではないかな。	5	国へ政策提案をしていますが、現状では、自転車の登録制度がなく、直ちに強制保険制度を設けることは難しい状況です。
	小・中学校の単位で保険に加入できればわかりやすいし、楽だと思う。	2	学校には、自転車通学者の保険加入の確認と未加入者への保険情報の提供を努力義務とする規定を設けることとしており、市町村とも連携して広報啓発に努めます。
	外国人向けに外国語の自転車安全利用パンフレットの配布や歩道上の自転車通行帯の明確なペイント表示が必要と思う。	1	外国語のパンフレットは既に作成されており、自転車の安全教育に活用しています。また、道路管理者により、自転車通行帯の色分けなど計画的な整備が進められています。

### <反対の立場からのご意見(3)>

区分	ご意見の概要	意見数	京都府の考え方
反対	府民に負担を押しつけるのではなく、京都府も低所得者への支援を行うべきである。単に義務化するのは反対である。	1	保険会社に安価な保険を依頼し、情報提供に努めます。
安全教育	単に自転車保険を義務化すれば自転車事故は減るのか。まずは自転車の乗車マナーを向上させるような取組を進めるべきだと思う。	1	現状においても、自転車に対する街頭指導、安全教育に取り組んでおりますが、万一の事故に備えて保険加入することで、更に安全利用の意識も高まるものと考えています。
その他	事故の少ない田舎でも自転車保険に入る必要があるのか 保険の義務化は事故の多い地域だけにしてほしいと思う	1	事故は、いつ、どのような場所で発生するか分かりませんので、府内全域での保険加入を進めるものです。

### <自転車向け保険加入に関するご意見・ご質問(15)>

区分	ご意見の概要	意見数	京都府の考え方
自転車保険について	「自転車保険」という名前だけで義務化するのは、不十分だと思う。各種保険に特約として付帯されるものもある。	1	自転車事故に特化した保険のほかに、各種保険に付帯した保険に加入した場合でも、自転車事故に伴う賠償に対応しているものであれば、加入義務を履行したことになります。
	自転車に乗ろうと思えば保険に入らないと乗れないのか。もし保険に入らなかつたら警察に捕まるのか。	1	罰則はありませんが、事故の賠償に備えて保険加入を義務化するものです。
	自転車を利用する未成年者の保護者に加入義務が必要なのは当然だが、通学する学校にも努力義務ではなく加入義務にするべき	1	学校には、自転車通学者の保険加入の確認と未加入者への保険情報の提供について努力義務とすることで、保険加入を促進してまいります。
	幼児の乗る三輪車など、子供用の自転車で補助輪を付けた自転車でも保険に入らなければいけないのか。	1	原則として小児用自転車は、歩行者とみなされるため保険加入の義務はありませんが、過去に自転車として責任を問われた事例もあります。

保険料	所有する5台の自転車全て保険に加入するとすると負担が大きく家計にひびく。どのような保険があり、保険料がいくらかかるのか。	1	<p>自転車の利用形態に応じた安価な自転車保険もあり、また、自動車保険等に家族全員を対象とした個人賠償保険を付帯することもできますので、相談会などを開催し、保険の種類や内容の広報に努めてまいります。</p> <p>さらに、市町村等とも連携して保険加入の義務化の周知徹底を図ってまいります。</p> <p>個人賠償保険には、長期契約が可能なものもあり、高校生の自転車通学者については、高等学校PTA連合会で加入できる保険などもあります。</p>
	保険料は安くしてほしい。	2	
	年間数百円単位なら負担にならず安心であり、自転車購入時だけでなく、すでに乗ってる自転車も自治会単位などでとりまとめて保険に入らせてもらえればありがたい。	3	
	毎年、保険料を払うのは忘れるので、複数年数掛けられるようにしてほしい。学校で保険がかけられるようにしてほしい。	2	
自転車貸出業者	民宿を経営しているが、宿泊されるお客さんに無料で自転車を貸し出しているので、自転車貸出業者にはあたらないと考えたらよいのか。	1	有償無償を問わず、業として貸出す場合は自転車貸出業者となり、義務化の対象となります。
駐輪場管理者	駐輪場管理者はどのような保険情報を提供したらいいのか	1	保険の加入促進ポスターの掲示、チラシの配付等で、協力していただきたいと考えております。
その他	高齢で足腰が弱い父は、荷物を運ぶ時など、たまに自転車を乳母車代わりに押して歩いている。このような場合でも保険に入る必要はあるのか。	1	自転車を押して歩く場合は、歩行者と見なされるため保険加入の義務はありませんが、万一に備え保険の加入をお勧めします。

### <その他自転車施策に関するご意見(8)>

区分	ご意見の概要	意見数	京都府の考え方
その他	危険な運転をさせないよう厳しい取締りが必要。	1	取締りの強化について、警察と協議を進めてまいります。
	保険加入を義務化するのであれば罰則を設けなければ努力義務と変わらず保険加入が進まないと思う。	5	罰則の導入は予定しておりませんが、事業者や学校等に保険加入の確認や保険情報の提供をしていただくなど実効性のある規定を設けており、保険の加入促進に努めます。
	歩道と車道の上に自転車道を設置する(左側通行の義務付)。小学生以上は自転車道を走行する事	1	道路管理者において、自転車の通行環境の整備が計画的に進められているところです。
	横断禁止場所を横断する歩行者等危険な歩行者もいることから、歩行者に対する保険も必要になってくるのではないかと。	1	危険な横断をする歩行者は、重大な事故の原因となりますので、継続的な交通安全教育に努めてまいります。